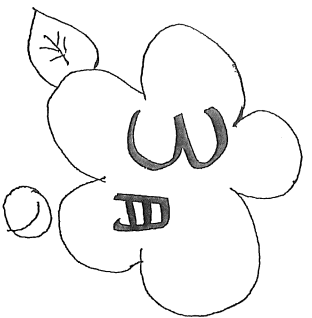


園だより



長い冬が終わり、再び春がやってきます。子どもたちが「入学の準備」を進級してからもう一年、毎日笑顔に園を歩いて過ごせる事に感謝しています。

3月の予定

- 3月3日(金) ひなまつり 誕生会
- 3月14日(火) はばたけ予行
- 3月18日(土) はばたけアリンニ卒園式
- 3月22日(水) 卒園遠足(いおのクラス)
- 3月23日(木) 0.1.2 はばたけ
- 3月24日(金) お別れ遠足 お弁当日
- 3月31日(金) クラスお引越かし

ひな祭りの由来
もともと人々の健康を祈り、災いを払い除ける行事です。今でも多く地方で行われている「流し雛」では、糸などで作ったひな人形と一糸着けが流れる川に流すそうです。健康を願う気持ちからは今昔も同じですね。体だけだけでなく心も健康である様に、明るく楽しいアリンニ生活にしていきたいと思っています。

はばたけアリンニ、こ

当日は、3.4.3才児の参加になり、すがすがしい日です。子どもたちの様子を皆で共有していきたく思います。クラスだよりは、勿論はばたけニュースもぜひ、見取頂きたいと思っています。尚、3月23日の0.1.2はばたけは、夕方16:00にホールで開始したいと思います。詳しくは別紙にてお知らせさせて頂きます。

4月の予定

- 4月3日(月) 進級祝い
- 4月7日(金) 春の天竺山ピクニック
- 4月14日(金) 誕生会
- 4月15日(土) 全体説明会 保護者会 総会
- 4月18日(水) 交通安全
- 4月28日(金) お弁当日

4月15日(土)

全体説明会等について
詳しく決まり次第改めてお知らせさせて頂きます

保育メモ

「友だちに認めてほしい」気持ち

集団のなかで自分を発揮し始めると、「認められたい相手」にも変化が出てきます。生に認めてほしい気持ち、四歳児にもちんあんあります。「見て見て」と保育者にアピールし、認められると安心する姿があります。しかし、それだけではなく、遊びや充実感を感ずるところもいでしょう。その際に大切なのが、価値の多様性、あるいはいろいろな認められ方が大切ということです。月齢差だけでなく得意・苦手などの個人差も明確になる四歳児においては、なが目標を同じように達成することは現実的には非常に困難です。どの集団にも、みなが取りくむ活動において、比較的短時間で習得できる子どももいれば、身体や心の発達、不器用さから時間がかる子どももいます。早くできた子どもは他児から「すごいなあ」「かっこいい」と認められ、憧れられるのですが、時間がかる子どもは「がんばって」「もう少し」と応援され、励まされることが多くなります。時間がかかってできるのと悪いというのではありません。それどころか、継続的に努力できることは本当に価値があることだと思います。みんなに励まされながらできたことが、本人にとってうれしなだけでなく、励ましがあったからこそがんばれたという実感は、大抵だと思います。しかし、同時にいえることは、この「時間をかけてできたことすばらしさ」が保育士だけでなく、子どもに伝わって、共有されているかどうかということです。この時期には、「わかる力」がついてくることで、友だちの姿をよく見えるようになります。「できない自分がわかるからこそやりたいくない」という思いも生まれやすくなります。だからこそ、いろいろなやり方や価値(同じこと)ができるなくても、あるいはゆとりでできることも大切が認められるような活動内容や方法がくふうされる必要があります。それは、時間のかかる子どもへの単なる「なくさめ」であってはなりません。多様な価値が集団において認められていることが大切なのです。Aができることもかっこいいけれど、Bでがんばるのもスナキと全員が感じられることで、子どもが苦手なことに安心して取り組むことができます。それをやりとげたことでみんなに認められ、自信をもた、自分を確証することができるのです。

マスク着用について

3月13日からマスク着用が個人の判断に委ねられることになりましたが、休園等の基準が変わらない新しい新型コロナウイルス感染症が2類の園(5月7日まで)は、現在の感染対策を継続させて頂きます。保護者の皆様のマスク着用について引き続き、ご協力をお願いいたします。

